

ゆうゆうクラブ

令和3年度 事業者向け放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			室内では1階・2階スペースで分かれて過ごしたり、密集する事がないよう外出をしている。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			必要に応じて他部署へ応援をお願いしている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		出入り口や階段等危険な箇所は職員が最善の注意を払う。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか		○		常勤職員が主体となり非常勤職員へも周知していく。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			毎年アンケートを実施し職員ミーティング等で意見交換をしている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			法人ホームページで公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	外部評価は行っていない。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			コロナの影響で全体研修は行われていない。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			保護者や利用者のニーズの理解に努め、職員同士意見を出し合って計画を作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			標準化されたツールを使用している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			職員全体で意見を出し合っている。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
適切な支援の提供	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか		○		毎月の活動は固定化しがちだが、長期休暇中の活動は全職員で案を出し合い企画している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○		ある程度の課題を決めている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			主に集団活動が多いが、必要に応じて個別活動計画を立てている。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			支援開始30分前に毎日ミーティングを行っているが、長期休暇中は充分には出来ていない。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			常勤職員間で情報共有している。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			日々の記録を取っており、次の支援に活かしている。
	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			半年ごとにモニタリングを行っている。また必要に応じて行うようにしたい。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか		○		ガイドラインを意識した支援はあまり出来ていない。
	関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか			○
㉑		学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			学校との情報共有は出来ている。
㉒		医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	該当利用者なし。
㉓		就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	中・高生が利用対象の為現在実施していない。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	②④	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		問い合わせがあれば対応している。
	②⑤	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	ほとんど連携できていない。
	②⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	障がいのない子との交流のニーズがあるか把握していきたい。
	②⑦	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○	コロナの影響で機会がない。
	②⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			連絡帳や面談時等で、ある程度の共通理解できている。
	②⑨	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	保護者への支援はほとんど出来ていない。
保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか		○		面談時に説明を行っている。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		○		ある程度の助言はしている。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	保護者同士の連携は行っていない。必要とされているか把握していきたい。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		○		苦情の窓口を明示し、適切に対応している。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			定期的に会報を発行している。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	○			情報の取り扱いには十分注意するよう各職員に周知している。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
保護者への説明責任等	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			個人に合わせたコミュニケーション方法を用いている。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	地域住民との関りはないが近隣の理解を得て事業所運営を行っている。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		マニュアルはあるがあまり伝えられていない。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な言川練を行っているか	○			地震、火災に備えた訓練を毎年行っている。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			研修は行われていない。ポスターなどを用いて啓発を行っている。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			保護者に十分に説明し、理解を得ている。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	保護者に確認し、対応している。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハット報告書を作成しいつでも確認できるようにしている。またミーティングで周知している。
感染予防	④⑭	感染防止への取組みについて、職員、子ども・保護者に周知しているか		○		周知している。
	④⑮	感染防止対策は、適切に行われているか	○			マニュアルに沿った対策を行っている。